

午よりの事り言

以前 現在の生活と 考え直さなければ

手帳を見て 飛行機で どこへ行くことに

のり 行き先は 電話で 確認する

行の石 先で仕事を済ませる

当地の おはん 当を見つめて 買ってかえよ

のくりにあてし

今万もいっついは

一日の事ごとし 家にいていよ

同じことのとくりにあてし だ

朝不きて 採取 しんまのの 4工ワリ

宅 配便か くのかが 予定を見よ

ハルバシ 水素の 赤玉の 金平と作る

手続も同じ

くりかえしする は 同じでも

ゆきはやが

その時々の 呼向の ずこし 分は 方かうら

まつと 若い人 は

何をいっていいか どのよう なる思は

はゆかきやん

その年に与うなると 妙かろあふ

立場かちかうと これもわかろあふ

仕事をしていゝ時は

まくなるとも けをしをまいてくれ

現在はそのよう存ニとハありそあふ

対等に見ていなふ

年よりだ 社をなふ人だ

かろあふ

人として対等と思つてなふ

年よりけ とういうもあふ

と思ふ所の所お 問題

この想いは 年をと、た私の意識の問題

年よりけこゝろあふあふ

辞書のほう

2024
11/22